山域

山名

11月度個人山行報告書

山行日

報告者 町田、竹内

報告日 11月8日

2023年11月04日(土)~2023年11月05日(日)

参 CL 町田修、SL 竹内幹雄、塚本英吾、加 油井武、杉浦和重、亀山誠、浅田由徳、 尾崎寿則、藤田勝啓、岡田晋、岡田吉枝 津田廣一、津田利栄子、金子清、町田明美、松浦英樹、山口達也、 山口直子、山口遊、井出敦夫、井出敏子

山行目的 | 例会、親睦登山

恵那山系

笠置山 1128m

コースタイム (天候:天気図記号)

配布先 総会参加数 山行: 1 リータ゛ー 原紙: 会事務局

確認 (リータ・一) 町 23/11/07 田 作成

(報告者)

<u>竹</u> 23/11/07

内



11月4日(土) 晴れ A隊:町田L油井 杉浦 亀山 浅田 尾崎 藤田 津田夫婦 金子 松浦 井出夫婦

09:10 姫栗ふれあい広場発

10:10 林道休憩所

10:40 ヒトツバタゴの木

12:30 山頂着

B 隊と合流

13:00 山頂発

14:30 姫栗ふれあい広場着

❖ヒトツバタゴ:一葉タゴ (タゴ=トネリコ)別名 ナンジャモンジャ B 隊:竹内 L 塚本 岡田夫婦 町田明美

山口 family

09:15 姫栗広場発

09:45 望郷の森

10:05 登山口

10:50 物見岩

11:05 山頂

休憩

12:30 A 隊と合流

12:35 山頂発

13:16 登山口

〈山行報告〉 姫栗ふれあい広場に 85 歳(油井さん)から 0 歳(山口遊くん)まで 21 名の参加者が集合した。現役部員とのコラボならではの演出だ。 秋晴の笠置山は T シャツでも十分の天気。 A 隊、 B 隊に分かれて山頂を目指す。

A 隊報告: B 隊に見送られて出発する。別荘地を抜けるまで舗装道で、その後ゴーロ状の林道になり、階段の登山道へと変わって行った。 隊列は2列3列に広がり、それぞれがワイガヤ話に余念がない。 登山道は杉の植林の中を階段状に登って行く。 植林は一部伐採中で、機道が開かれ重機が音をたてていた。 約2.5時間で希望の森からの登山道と合流し山頂に到着した。 既に到着のB隊に迎えられ、山頂神社前で記念撮影し、名物の「ヒカリゴケ」を観察して往道を下る。

B 隊報告: A 隊を見送ってから出発する。車で山頂近くの「望郷の森」駐車場まで移動して、ここから山頂を目指す。キャンプ場の脇を抜けて樹林に囲まれた登山道を進むと古びたベンチが目に入り、休憩する。さらに進んで林道に出ると物見岩に到着。眼下に広がる景色を楽しみながら小休憩。ここから先は緩やかな登りで歩きやすい。やがて、鳥居が見えてきた。笠置神社に到着だ。裏手に笠置山の山頂標識がかけてある。三角点は境内にある。のんびり休憩していると、人の声が聞こえてきた。A 隊が到着した。全員揃った所で集合写真をとる。その後、B 隊は一足先に往路を下山する。

下山後、恵那山荘の風呂で汗を流し「あかまんまロッジ」に向かう。保古の湖は紅葉に染まり、ワカサギ釣りのボートがひっそり接岸していた。その夜の懇親会は OB 各位の差し入れや女将の美味しい料理で盛り上がった。





「あかまんまロッジ」にて 全員集合!